

説経人形の幕間狂言として始まり、そのユーモラスな語り口で、古くから庶民の娯楽の一つだったのろま人形は、今では説経人形・文弥人形と共に、国の重要無形民俗文化財に指定されています。島内でも古くから人形芝居が盛んな新穂地区で、門付け芸の「春駒」とのろま人形が共演します。ぜひ足をお運びください。

開催日 令和4年7月23日から8月7日までの土・日の6回

時間 いずれも 13時30分~

会場 新穂地区公民館 第三学習室 〒952-0106 佐渡市新穂瓜生屋501番地

鑑賞料 大人500円、中学生以下300円、未就学児無料

のろま人形出演スケジュール・演目 ※各回とも、のろま人形上演前に春駒が出演します。

	土曜日	7/23 廣栄座	7/30 新青座	8/6 廣栄座
		「生地蔵」	「五輪仏」	「五輪仏」
	日曜日	7/24新青座	7/31 廣栄座	8/7 新青座
		「そば畑」	「お花の里帰り」	「生地蔵」

お問い合わせは 新穂地域づくり協議会 ☎0259-22-3111 (新穂行政サービスセンター内)

主催/新穂地域づくり協議会、アース・セレブレーション実行委員会

主管/伝統文化部会(新穂地域づくり協議会) 後援/佐渡市教育委員会、佐渡市

助成:日本博を契機とする 文化資源コンテンツ創生事業







目指せ!世界遺産登録! 「佐渡島の金山」